

2022年3月10日
〈プレスリリース資料〉

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」

サンパウロ州

「バルエリ市障害児支援施設車椅子移送車整備計画」に係る
草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与契約署名式について

在サンパウロ日本国総領事館

3月10日(木)午前10時30分、在サンパウロ日本国総領事公邸において「バルエリ市障害児支援施設車椅子移送車整備計画」に係る草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与契約署名式を、「バルエリ障害児を支える親と友の会」のオスラニ・ガルシア理事長と当館桑名良輔総領事との間で行いました。

1 バルエリ障害児を支える親と友の会は、1996年にサンパウロ州バルエリ市において設立され、同市において障害児支援施設を運営しています。3歳から18歳の約460人の知的障害児(多くは身体障害も持つ)に対し、無償で専門家がそれぞれの障害に応じた療育プログラムに沿った治療を行っています。

2 同施設を利用する車椅子利用者の多くは、同施設による送迎を必要としています。現在は所有する3台の車両で送迎を行っていますが、その内の1台は狭い道を通行できず、残りの2台も車椅子に対応していないため、車椅子利用者に対する安全な送迎の提供が課題となっていました。

3 本件協力は、狭い道でも通行可能、かつ車椅子利用者が車椅子のまま乗車可能なリフト及びレール付き車椅子移送車2台の供与を目的として、91,547米ドルを限度に無償資金協力を行うものです。同施設を利用する障害児等の安全な送迎を可能とすることで、地域の障害者受け入れ体制構築を支援し、社会福祉サービスの改善に寄与することを目的としています。

(参考)案件の基本情報

案件名:バルエリ市障害児支援施設車椅子移送車整備計画

被供与団体:バルエリ障害児を支える親と友の会

プロジェクト実施地:サンパウロ州バルエリ市

契約書署名日:2022年3月10日

供与限度額:91,547米ドル

供与品目:リフト及びレール付き車椅子移送車2台

(問合せ先) 在サンパウロ日本国総領事館経済班
(11)3254-0100

【署名式当日の様子】



桑名 良輔総領事(左)、オスラニ・ガルシア理事長(右)
※写真撮影時のみマスクを外して撮影を実施しております。

